



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和4年1月24日  
教育委員会  
歴史文化課

市政記者クラブ加盟社 各位

## 収蔵資料展「啄木と渋民～小説『鳥影』より～」

石川啄木記念館では、収蔵資料展「啄木と渋民～小説『鳥影』より～」を開催いたします。小説「鳥影」は、渋民村を舞台にあるひと夏の人々の交流を描いた物語です。この小説をとおして、啄木の故郷・渋民村を紹介します。

記

【日 時】 令和4年2月1日(火)～令和4年5月8日(日)  
9時00分～17時00分(入館は16時30分まで)

【休館日】 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

【場 所】 石川啄木記念館 展示室

【入館料】 小・中学生100円、高校生200円、一般300円  
(盛岡市内に住所を有する小中学生、65歳以上の方は無料)

### 【主な展示資料】

- ・小説「鳥影」が連載された東京毎日新聞
- ・小説のモデルとなった金矢家写真
- ・啄木の興じた当時のカルタ
- ・渋民尋常高等小学校写真
- ・渋民古地図

など

【主 催】 石川啄木記念館 (所管：盛岡市教育委員会)・(公財)盛岡市文化振興事業団

【添付資料】 石川啄木記念館 収蔵資料展「啄木と渋民～小説『鳥影』より～」チラシ



小説のモデルとなった金矢家写真



小説「鳥影」が掲載された東京毎日新聞パネル

### 【問い合わせ先】

石川啄木記念館

指定管理者：(公財)盛岡市文化振興事業団

担当：藤田 麗

〒028-4132 盛岡市渋民字渋民9

TEL:019-683-2315/FAX:019-683-3119



つるがいばし  
小説に登場する鶴飼橋

# 啄木と渋民

## 石川啄木記念館収蔵資料展

### ～小説「鳥影」より～ ちょうえい



かなや  
モデルとなった金矢家の人々

小説「鳥影」とは…  
ある夏の渋民村を舞台に、地元でも相応な資産家小川家（モデルは金矢家）を中心とした男女の恋愛物語。  
\*『東京毎日新聞』[全59回]  
明治41（1908）年11.1-12.30連載。



2022

2/1 THU ▶ 5/8 SUN

開館時間 9:00-17:00（最終入館は16:30）

休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）

入館料 一般 300円（団体 240円）

高校生 200円（団体 160円）

小・中学生 100円（団体 80円）

※団体は20名様以上から

※盛岡市の中学生以下と盛岡市に住所を有する65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は確認できるものをご提示いただくと無料です。



石川啄木記念館 指定管理者（公財）盛岡市文化振興事業団

〒028-4132 盛岡市渋民字渋民9 TEL: 019-683-2315 FAX: 019-683-3119

\*ご来館の際は、マスクの着用・手指消毒等感染対策にご協力をお願いします。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては中止や変更となる場合があります。当館ホームページやツイッターにて最新の情報をご確認ください。



HP



Twitter